

各 位
Press Release

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-13
株式会社タムラプランニング&オペレーティング
U R L : <http://www.tamurakikaku.co.jp/>
担当：渡辺

TPデータ・サービス「介護保険事業計画等・全国データ」発行

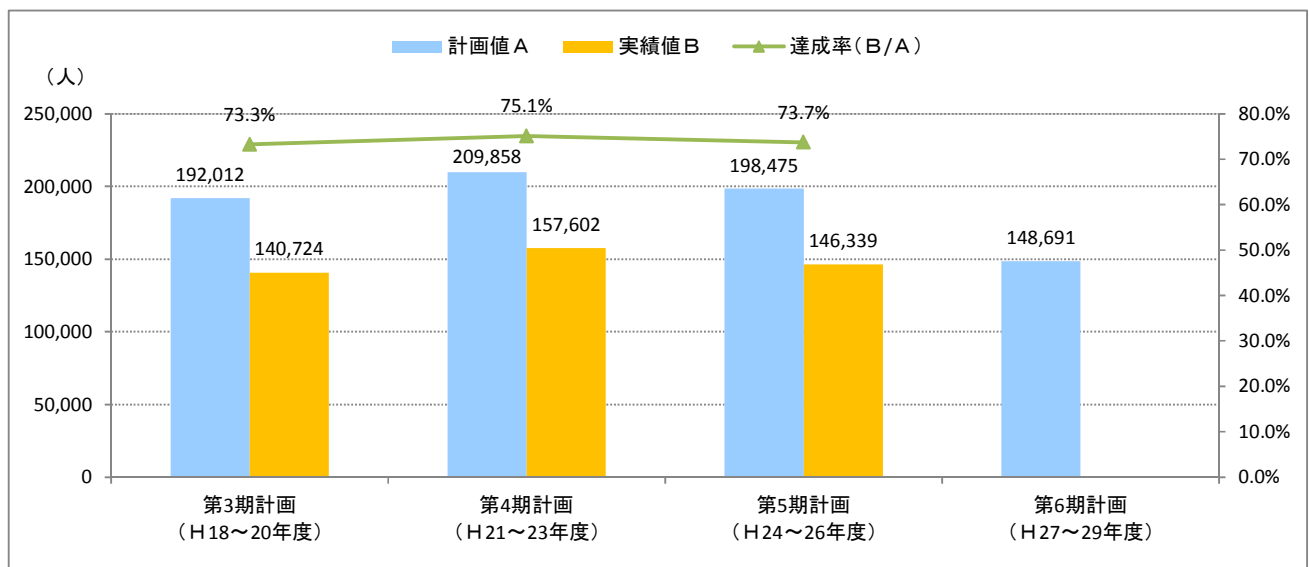
弊社では、2015年7月31日に「介護保険事業計画等・全国データ 2015年度版」を発行致しました。介護保険事業（支援）計画が第6期へと改定された今年度、弊社では300以上の自治体の第6期計画を収集し、分析レポート、データ集としてまとめております。また、一部の自治体には整備・公募状況のヒアリング調査も行っております。

注目トピックス！

介護保険施設・居住系サービス 第6期 整備目標量は第5期計画値を下回る見通し

第6期介護保険事業計画では、14.8万人分の整備計画となっている。この数値は、2015年7月20日時点で宮城県、新潟県、鳥取県の3県が未公表のため含まれていないものの、第5期と比べると、大きく減少に転じている。第5期の実績の伸び率が低調であるが、それをベースに第6期の計画値が算出されるとコメントした自治体もある。第3期の達成率が73.3%、第4期が75.1%、第5期が73.7%と目標に達しておらず、しかも要介護認定者数が増加している中であって、整備量の減少は何を意味するのか疑問視される。

■施設・居住系サービス整備量総数(増加分)の推移



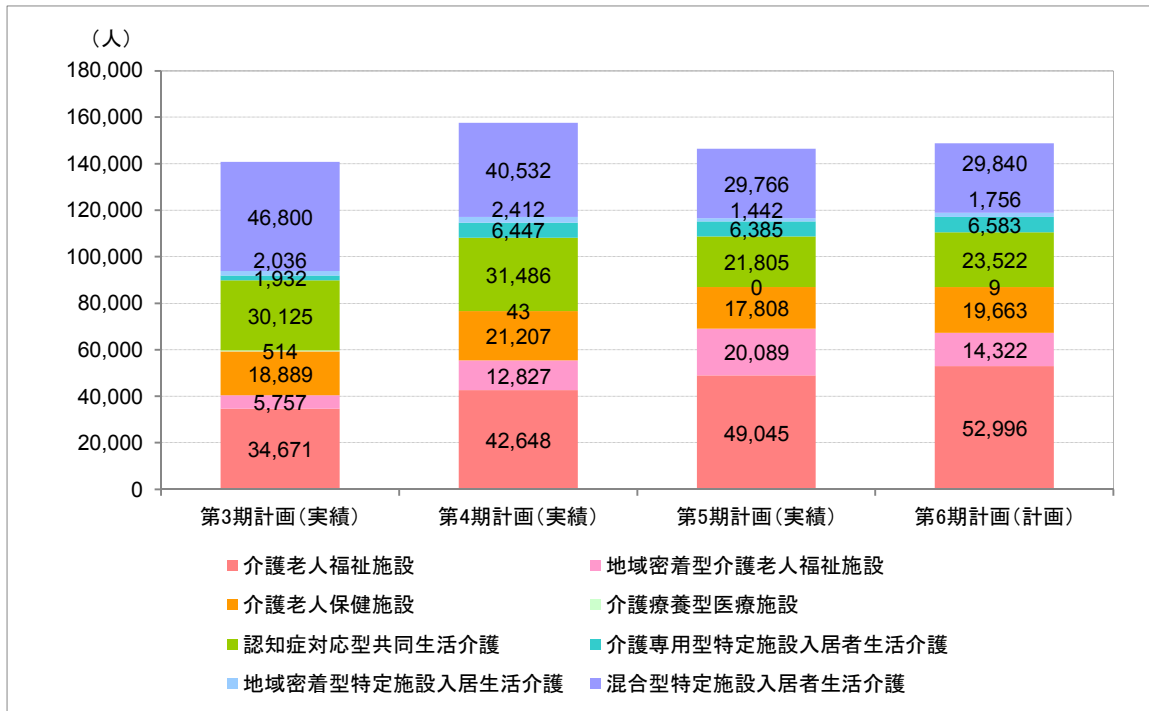
※第3期計画と第4期計画の(計画値・実績値)は47都道府県を集計したもの

※第5期計画(実績値)、第6期計画(計画値)は、2015年7月20日時点でHP上で公開されている44都道府県を集計したもの(宮城県、新潟県、鳥取県は公表未のため集計に含まない)

介護老人福祉施設（特養）整備を重視する傾向が続く

第3期から第5期までの実績値と第6期の計画値を施設タイプ別に比較すると、第3期から第6期にかけて介護老人福祉施設（地域密着型を含む）が2.6万人増加しているのに対し、民間の事業参入が多い認知症対応型共同生活介護や混合型特定施設は減少傾向にある。

■施設タイプ別整備量の推移



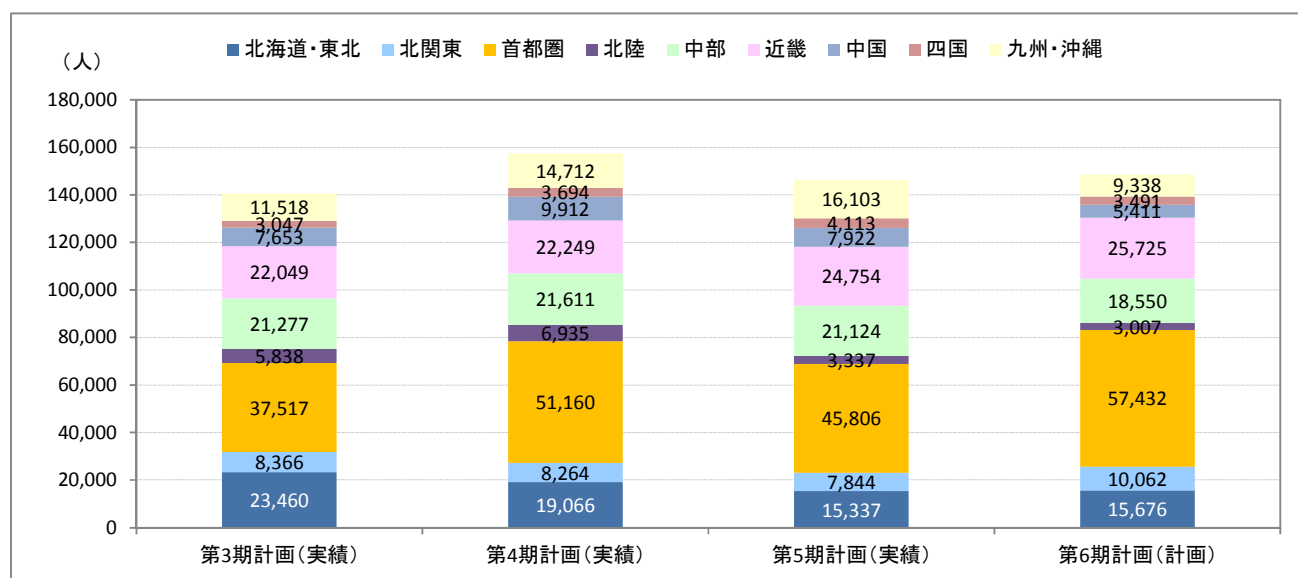
※第3期計画と第4期計画の(計画値・実績値)は47都道府県を集計したもの

※第5期計画(実績値)、第6期計画(計画値)は、2015年7月20日時点でHP上で公開されている44都道府県を集計したもの(宮城県、新潟県、鳥取県は公表未のため集計に含まない)

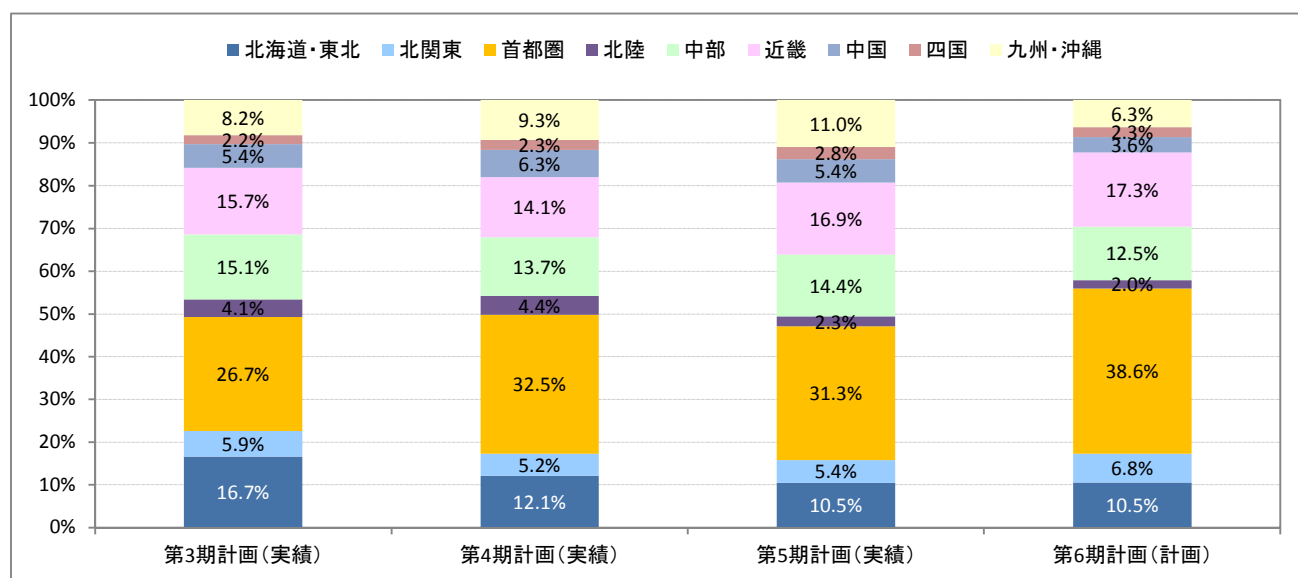
第6期計画の全整備量の内、約7割が3大都市圏に集中

介護保険施設・居住系サービス整備量総数について、第3期から第5期までの実績値と第6期の計画値をエリア別にみると、第6期では首都圏、近畿圏、中部圏で全整備量の約7割を占めている。特に首都圏は第3期の26.7%から第6期では38.6%まで増加している。

■エリア別整備量の推移



■エリア別整備量割合



※第3期計画と第4期計画の(計画値・実績値)は47都道府県を集計したものの

※第5期計画(実績値)、第6期計画(計画値)は、2015年7月20日時点でHP上で公開されている44都道府県を集計したものの(宮城県、新潟県、鳥取県は公表未のため集計に含まない)